

第9回「チーム新・湯治」セミナー

新・湯治モデル調査から考える、今後の温泉地の可能性

開催概要

環境省では、現代のライフスタイルにあった温泉地での滞在方法「新・湯治」の実現に向けて、「新・湯治推進プラン」に基づき、【新・湯治コンテンツモデル調査】、【新・湯治の効果に関する協同モデル調査】を実施しています。令和3年度の「チーム新・湯治」セミナーでは、チーム員が取り組んだモデル調査の結果、成果をチーム員と共有し、今後の「新・湯治」のあり方をチーム員の皆さんと一緒に考えます。是非ご参加ください。

新・湯治コンテンツモデル調査 令和元年度～令和3年度	新・湯治の効果に関する協同モデル調査 令和2年度～令和3年度
温泉地を中心とした自治体、団体、企業等による多様なネットワークづくりを目指した取組「チーム新・湯治」。チーム員同士の連携や交流から、温泉地活性化のための新たなコンテンツを創出することを目的としています。	温泉地が大学や医療機関などの専門機関と連携して、「新・湯治」の効果을把握するための計画を立てて調査を実施し、国内外に発信する「新・湯治」による効果を把握することを目的としています。

第9回「チーム新・湯治」セミナー

- 日 時：令和3年12月17日(金) 14:00～16:30
- 開催形式：オンライン ※新型コロナウイルスの感染予防のため
※Zoomを使用予定
- プログラム：以下の通り。

1. 開会挨拶
2. 「チーム新・湯治」セミナーの趣旨説明、講師紹介

※講演タイトルは、変更となる可能性があります。

3.【発表1】人にやさしい温泉地づくり

【講師：東鳴子温泉ひとにやさしい温泉地プロジェクト 橋本惇氏】

令和元年度新・湯治コンテンツモデル調査。テーマは「温泉地×身近なマイノリティ」、東鳴子温泉(宮城県大崎市)にて実施。

4.【発表2】オーダーメイド型 新・湯治の取組

【講師：温泉津温泉 薬師湯 代表 内藤陽子氏】

令和2年度新・湯治の効果に関する協同モデル調査。温泉津温泉(島根県大田市)にある薬師湯にて専門連携機関(島根県立大学)と連携して実施。

5.【発表3】リフレッシュチャージする場としての温泉地の可能性

【講師：松之山温泉合同会社まんなま 代表社員 柳一成氏】

令和2年度新・湯治コンテンツモデル調査。テーマは、「温泉地×ワーケーション×リフレッシュチャージ」、松之山温泉(新潟県十日町市)にて実施。

6. 質疑応答・意見交換(Zoom ブレイクアウトルーム) ※2ルーム設置予定(モデル調査区分ごと)。
7. 閉会挨拶

講師プロフィール

はしもとあつし

橋本 惇 氏 [東鳴子温泉ひとにやさしい温泉地プロジェクト]

2020年3月、東京大学文学部卒業。東大温泉サークル OKR(おける)元代表。現在はJTB 総合研究所に勤務。OKR 在籍中に「鳴子ワカモノ湯治」プロジェクトで東鳴子温泉に関わり、現在もプライベートの活動として「ひとにやさしい温泉地プロジェクト」を推進中。在学中には、海外も含めて400湯以上をめぐる。

Web ページ: #東鳴子温泉 #ひとにやさしい温泉地プロジェクト 中間報告

(<https://note.com/hashimo/n/n45a3398e9b1d>)



ないとうようこ

内藤陽子 氏 [温泉津温泉 薬師湯 代表]

島根県生まれ、東京育ち。ドイツなどでの海外生活も長く、ナチュラルセラピーなど健康医療、観光分野にも携わり、国際ビジネスのコンサルタントとして従事。2004年から薬師湯を経営。温泉管理士、温泉利用指導者、温泉保養プランナー、観光通訳案内士(山陰地域)、温泉観光士、ドイツの気候療法など、数多くの温泉関係の資格を取得。島根大学医学部大学院医科学研究科博士課程後期修了。

公式サイト: 薬師湯 温泉津温泉 (<https://www.yunotsu.com/>)

やなぎかずなり

柳一成 氏 [松之山温泉合同会社まんま 代表社員]

日本三大薬湯にある旅館「ひなの宿 ちとせ」(株式会社千歳館)代表取締役社長。2008年には、松之山温泉の旅館、飲食店、住民が共同出資して旅行会社「松之山温泉合同会社まんま」を設立。合同会社雪国食文化研究所 執行社員、一般社団法人雪国観光圏 専務理事などを務める。松之山温泉は、2020年度「温泉総選挙」で環境大臣賞を受賞。

公式サイト: 松之山温泉合同会社まんま (<http://manma.be/>)

松之山温泉ストーリーズ (<http://www.matsunoyama-onsen.com/>)



参加申込の方法

- 主な対象者 ①「チーム新・湯治」チーム員(構成員を含む)
②「チーム新・湯治」への参加を検討している団体の方 ③ 報道

-お申込み方法

下記申込フォームからお申込みください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mjsf-sfpcn-a2a6c02e155a2638ef2b2bfa8e8e4935>

★申込〆切: 12月14日(火) 17:00



こちらのQRコードからも申込フォームにアクセスできます。

-ご連絡事項

- ・オンライン会議システム Zoom の利用を予定しています。
- ・ご参加の際は、ご自身のパソコン、スマートフォン、タブレットいずれかをご用意ください。
- ・Zoom の使用に掛かる通信料は、参加者のご負担となります(Zoom の使用自体は無料です)。
- ・参加用 URL を事前にご連絡しますので、申込締切後のご参加は不可とさせていただきます。

お問い合わせ

(公財)日本交通公社 チーム新・湯治係(後藤・守屋・安谷)宛
[環境省 令和3年度「チーム 新・湯治」運営等実施業務 請負事業者]
【TEL】03-5770-8440 【FAX】03-5770-8359
【E-mail】shintoji-seminar@jtb.or.jp
【住所】〒107-0062 東京都港区南青山二丁目7番29号 日本交通公社ビル